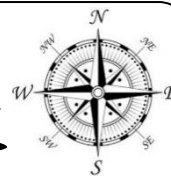


羅針盤



太秦中学校
進路指導部
9月27日
No.46

私立高校の費用について

私立高校はどれくらい費用が掛かるか。両洋高校の資料を基に載せてみます。

- ・入学料 150,000 円
- ・授業料 480,000 円
(国の就学支援金、京都府あんしん修学支援金で減免あり。)
(およそ収入が540万円以下の世帯はほぼ無償となります。)
- ・校費 168,000 円
- ・諸経費 44,600 円
- ・iPad の購入費 約 95,000 円
- ・制服・学用品費 130,000 円ぐらい(体操服、ジャージ、カバン代など)
- ・教科書・副教材 50,000 円ぐらい(コースによって異なります)
- ・高校生総合保険制度 21,440 円(3年間一括)



合計(研修旅行積立金、独自のプログラム教材費含まず) 約 1,140,000 円

プラス

- ・海外への研修旅行の場合 300,000円ぐらい+パスポート申請に10,000円ぐらい
 - ・国内の場合100,000円ぐらい。
- ※ただし研修旅行代は、7か月の月割り(1年生で行く場合)や、20か月の月割り(2年生で行く場合)など、預り金として引落としがあることが多いです。

プラス

- ・交通費 公立高校と同じようにかかります。

ただし、私立高校の場合、奨学金制度というものが、各学校独自で設けられています。無い学校もあります。

奨学金制度の内容としては、中学校での成績の場合もあれば、受験での得点によるもの、また、受験での順位によるものなどがあります。

その奨学金制度も、入学金免除から授業料が4分の1免除、半額免除、全額免除、さらに校費まで含めて、すべて免除などがあります。

詳しくは、それぞれの高校のHPを調べたり、個別相談などに参加して、聞いてみたりすることにより分かります。



また、上にも書いたように、国の就学支援制度や、京都府のあんしん修学支援制度などを活用することにより、私立高校に通っていても、そこまで費用が掛からないこともあります。

※すでに配布済みですが、10月9日(日)に行われる「京都市・乙訓地域公立高校合同説明会」の参加申し込みが10月7日(金)15時までとなっています。1部は予約が埋まりつつありますが、2部、3部はまだ空きがあるようです。再度裏面に案内文を載せておきますので、公立高校を考えている人はぜひ!